



白馬駅前再開発プロジェクト
(2026年11月竣工予定)

- 本社所在地：長野県北安曇郡白馬村 北城2370-13
- 事業概要：不動産業、不動産賃貸業他
- 常時使用する従業員：37名
(グループ全体2025年3月時点)
- 現在の売上高：26億円
(グループ全体2025年3月期)
- 法人番号：4100001037192
- Web：https://sakurafudousan.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
橋本 旅人

地域に根差し未来を創る

「地域に根差し、未来を創る」という理念のもと、当社は白馬村で培ってきた長期滞在型インバウンド対応の不動産開発・運営ノウハウを、長野県全域へと展開して参ります。近年、外資系事業者の参入が進む中においても、地域の特性や価値を理解する地元企業が主体となり、観光需要を地域内で循環させていくことが重要だと考えています。売上100億円の実現は、単なる規模拡大ではなく白馬で確立したモデルを横展開し、雇用創出や人材育成、地域資源の活用を通じて、観光産業と地域経済の地産地消に貢献するための通過点です。地域とともに成長し、次世代につながる持続可能な未来を創ってまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年にグループ全体売上高100億円達成し、売上高105億円実現に向けて、年率15%程度の成長を目指す。

課題

- ・ 事業拡大に対応できる専門人材の確保・育成
- ・ 外資系事業者などの進出が進む中で、地域に利益を還元し続ける地元主導の事業モデル構築
- ・ 白馬村で培ったノウハウを他エリアへ展開するための組織体制・運営体制の高度化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・ 白馬村で培った不動産開発・宿泊滞在施設運営・インバウンド対応のノウハウを長野県内に横展開
- ・ 長期滞在型・高付加価値コンセプトを軸とした宿泊滞在施設の開発
- ・ 観光需要を地域内で循環させるため、地元企業や自治体と連携した事業推進
- ・ DX活用による業務効率化・サービス品質向上

実施体制

- ・ 売上高100億円に向けて、全社横断型プロジェクトとして位置付け、経営層主導で推進
- ・ 長年培った地域ネットワークを活かして、地元企業や自治体と連携した体制を構築
- ・ 建設・運営・関連サービスを含む事業全体において、地域内事業者との連携を重視し、投資効果や雇用創出の成果を地域内に還元することで、地域経済の好循環を生み出す体制を整備

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

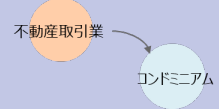
売上高100億円のための中期ビジョン

中期ビジョン

基盤構築

白馬に根差した事業基盤の確立

- 白馬にて長年の不動産取引実績を重ね、地域に根差した企業としての基盤を構築
- コンドミニアムの開発
- 宿泊サービス提供体制の構築



ブランド確立

白馬ブランドの確立と価値向上

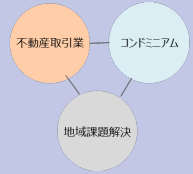
- 白馬駅前コンドミニアムの開発による白馬村ブランド確立
- 高稼働・顧客体験向上によるブランド強化
- SNSなどを活用した海外向けプロモーション



スケール展開

開発・運営モデルの横展開

- 白馬駅前開発のノウハウ展開
- 長野県内他地域への事業拡大



地域の課題解決、地域雇用の促進、地域経済活性化に貢献できる企業へ

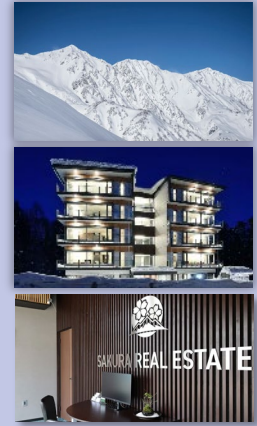
グループ体制

さくら不動産
SAKURA REAL ESTATE

経営理念：地域に根差し未来を創る

地域活性化への貢献

グループ一体で成長フェーズを推進



さくらホールディングス株式会社
頂点企業（経営管理・統括機能）

さくら不動産株式会社
不動産業（販売・仲介・管理）

The Hakuba Company株式会社
不動産業（開発・管理）

株式会社Hakuba Three Peaks
宿泊業